

第 27 回 茨城県民歯科保健大会

平成 30 年 11 月 11 日（日），茨城県歯科医師会館にて「8020 運動 30 周年～健康長寿は歯の健康から～」をテーマに，第 27 回茨城県民歯科保健大会を開催しました。オープニングの映像では，8020 達成者の現状や口腔と全身の関わりなどについて説明し，8020 運動 30 周年記念映画「笑顔の向こうに」の紹介をしました。式典では，大会主催者の茨城県歯科医師会 森永和男 会長が，「歯と口の健康管理が生活習慣病や肺炎を予防し健康寿命を延ばすことにつながる。予防を重視した『生きる力を支える歯科医療』を全力で進めていきたい。」と挨拶しました。



歯科保健大会主催者挨拶(森永歯科医師会長)



8020高齢者よい歯のコンクール表彰

開会行事に続いて行われた表彰式では，「8020 高齢者よい歯のコンクール」の最優秀 1 名，優秀 5 名，シニア賞 1 名，歯科医師会長特別賞 1 名が表彰を受けられました。受賞者は，80 歳以上でほとんど自分の歯を失わずに健康な口を保ち，他の模範となる歯科保健習慣を実践されている方々で，会場では，受賞者のお写真とプロフィールを映写し，日頃の生活習慣などを紹介しました。受賞者のお元気で若々しいお姿に，会場から大きな拍手が送られました。

次に，「親と子のよい歯のコンクール」の最優秀 1 組，優秀 6 組の表彰が行われました。受賞者は，親子ともに健康な歯を保ち，家族ぐるみで歯の健康づくりに取り組んでいる方々です。可愛らしいお子さんたちがステージに上がると，会場が笑顔に包まれていました。



親と子のよい歯のコンクール表彰



歯と口の健康に関するポスターコンクール表彰

次に，県内の小・中学校から応募いただいた「歯と口の健康に関するポスターコンクール」の小・中学校の部のそれぞれ，知事賞，教育長賞，歯科医師会長賞，優秀，佳作の表彰が行われました。会場では，作品をスライドで紹介し，その工夫を凝らした素晴らしい作品が映されるたび，感心する声に沸いていました。

続いて「茨城県歯科保健賞」には，園児の歯の健康のためにフッ化物洗口を実施している「あさひ保育園」様，「奨励賞」には，広報活動を通じて歯科保健の普及啓発に努めている「茨城新聞社」様，歯科保健ポ



歯科保健賞 表彰

ランティアとして普及啓発活動に尽力している「針替喜代子」様、「岩井清子」様が表彰を受けられました。また、他の市町村の模範となる歯科保健事業を展開している「桜川市」様には茨城県歯科医師会長から感謝状が授与されました。

受賞者全員の表彰の後には、よい歯のコンクール受賞者を代表して、親と子のよい歯のコンクール最優秀佐藤いづみ様より謝辞が述べられ、「大きな口を開けて笑える人生を送りたい。三世代どの年代も歯が大切、家族で健康な歯を守っていききたい。」との言葉がありました。ポスターコンクール代表の中学校の部知事賞岩瀬日菜子さんは、「今や生活に欠かせないスマホと同じくらい大切な歯を絵で表現しました。これからも歯を大事にしていききたい。」と述べられました。



受賞者代表 謝辞(よい歯のコンクール代表)



受賞者代表 謝辞(ポスターコンクール代表)

凜とした、お2人の素晴らしい言葉に、会場全体が清々しい気持ちに包まれ、表彰式は閉会となりました。

表彰式会場前ロビーには、「よい歯のコンクール受賞者メッセージ」、「歯と口の健康に関するポスター作品」などが展示され、受賞者の皆様のご家族と写真撮影をしたり、作品を熱心にご覧になったりする様子が見受けられました。また、茨城ご当地よ坊さん「みがこーモン」が来場者をお迎えし、記念撮影に応じました。



みがこーモンが来場者をお迎え

ロビー展示

よい歯のコンクール受賞者メッセージ
 歯と口の健康に関するポスター作品
 歯科保健賞受賞者の取り組み
 ひとにやさしい器 ユニバーサルデザイン笠間焼
 8020運動30周年記念映画「笑顔の向こうに」予告編映写

8020運動30周年記念映画



2019年2月公開

受賞者、ご家族、関係者の皆様、ご来賓の方々の多数のご出席、誠にありがとうございました。